



ファミリーサポートセンターの概念図（出典：厚生労働省）

質問
QUESTION

ファミリーサポートセンターの設立を

回答
ANSWER

前向きに検討
します
〔民生部長〕

質問

「ファミリーサポートセンター」は、乳幼児や小学生の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、乳幼児・児童の預かりなど援助を受けることを希望する者と、援助することを希望する者との相互援助活動をするシステムです。

安八町では現在、放課後児童クラブ、保育園の延長保育

ており、また、安八町では制度がないため、幼児を連れて隣の瑞穂市に転居されたケースもあります。

このような状況を踏まえ、安八町においても、ぜひ子育て支援の一貫として「ファミリーサポートセンター」の設立が必要と考えますが、民生部長の考えをお聞かせください。

一般質問



大平 文雄
おおひら ふみお

の制度がありますが、時間的制約があり十分とは言えません。

近隣市町では大垣市、瑞穂市、羽島市、神戸町、輪之内町で形態の差異はありますが実施されています。

近頃、町民からは、お金を支払ってでもこのような制度の導入を希望する声があがっ

回答

保育園は、朝7時から時15分までの延長保育、保育園に入園されていない方で一時的に保育を希望される方に対しての一時保育、さらに今年度から1園（中央保育園）では、土曜日の終日保育を実施してきました。

また学童においては、サ

マースクールや小学校6年生までを対象にした放課後児童クラブなどの事業を実施しています。

しかし、近年は核家族の増加だけでなく、ひとり親家庭も増加傾向にあり、雇用形態にもさまざまな時間帯があるので、これまでの保育園での延長保育だけでは、対応が難しくなってきています。

行政の制度だけで住民のニーズに伝えていくことには限界もあり、住民の相互支援的な活動システムが重要だと考えています。

今後については、課題はありますが、地域で子育てがしやすい環境づくりのためにも、まずは基本となるファミリーサポートセンターの立上げを、前向きに検討したいと思っています。